

Chromebook 端末を安全に持ち運ぶために

Chromebook を持ち帰るにあたり、登下校時に端末が壊れることなく安全に持ち運ぶことができるように、以下の2点を指導しました。ご家庭でも、ご確認いただき、必要な準備をお願いします。

1 基本的に「ランドセルの中」に入れる

端末を安全に持ち運ぶため、ランドセルの中に入れるように指導をします。現在ランドセルの中に水筒を入れている場合は、ランドセルから水筒を出して持ち運ぶことになります。持ち歩くための紐が付いた水筒を使用していただくか、手提げバックなどに水筒を入れていただきます。

なお、ランドセルではなく、リュックサックなどを使用している場合は、A4版が入るクッションケース（100円ショップなどでも購入可）があれば、使用することをおすすめします。



※落としたり、置き忘れてしまったりする可能性があるため、端末は手提げバックには、入れません。

※ランドセルに入れる場合でも、クッションケースに入れると、より安全に持ち運びが可能です。

2 重くなりすぎないようにする工夫

学年の発達段階に合わせて、子どもたちにとって過度に重くなりすぎないように、端末を持ち帰る日には、学習用具の一部を学校に置いて下校する場合があります。

こうすることで、子どもたちの健康面にも配慮していきます。

また、3年生以上は教科数が多いため、ランドセルに入れていた教科書やノート、筆箱などの学習用具の一部を手提げバックに入れることで、ランドセルの中に端末が入るようにする場合もあります。

※今後、平時にも端末を持ち帰る可能性があります。

AIドリルを課題として出したり、自主的に持ち帰って学びに活用したりするためです。

※持ち帰りの頻度や平時の持ち帰りの開始については、学年によって変わります。

持ち帰る際は、各学級の時間割等でお知らせしていきますので、ご確認ください。

